

News

広島県農地中間管理機構

話し合い活動からマッチングまでを支援

地域駐在コーディネータ 19 名を委嘱

28 年度の地域駐在コーディネータは、昨年度から 2 名増え 19 名を委嘱しました。地域の実情に精通し、農地の借受希望者や貸付希望農地の掘り起こし、マッチング等を担います。

また、借受希望者の農地ニーズの把握や人・農地プラン等の地域の話合い場面での事業説明など、きめ細かい活動を行います。



28 年度地域駐在コーディネータのみなさん (前列中央は梅田機構長)

担当市町	氏名	担当市町	氏名
尾道市	柏原 始	廿日市市	山田 征三
	中田 豪一郎	安芸高田市	佐々木 忠則
福山市	生田 洋司		本多 一雄
府中市	延岡 健二	江田島市	山田 豊
三次市	堂本 明美		加甲 友秋
庄原市	横川 昌明	北広島町	佐久間 博
	永奥 啓		吉永 美和子
大竹市	西尾 裕次	世羅町	岡 正博
東広島市	立濱 好英	神石高原町	竹上 康夫
	古土井 妙子		延岡 健二

農地の転貸面積は 3 倍に

27 年度事業推進状況を公表

事業が始まって 2 年が経過し、農地中間管理事業による農地の転貸は 1500 ヘクタールあまり。昨年度は約 1200 ヘクタールを転貸し、事業初年度の約 3 倍の農地を転貸することができました。

転貸実績のない市町が 10 から 3 に、また、水田地帯だけでなく

柑橘地域への拡がりや大規模野菜団地の育成に関する転貸も初めて実現しました。

しかし、『約 400 経営体から約 3000 ヘクタールを機構から借りたい』という農地の受け手のみなさんからの希望には、半分程度しか応えられていません。

	借受希望		貸付希望			農地中間管理権取得 (出し手→機構)			転貸 (機構→受け手)			
	経営体	面積	件数	筆数	面積	件数	筆数	面積	経営体	筆数	面積	うち新規
26年度	263	2,076	1,004	4,325	519	808	3,478	408	74	2,985	380	223
27年度	136	898	2,666	9,984	1,346	2,422	9,336	1,282	157	8,947	1,187	473
解約						10	19	2.5	(6)	12	1.6	0.7
累計	399	2,974	3,670	14,309	1,865	3,220	12,795	1,687	231	11,920	1,566	695

28 年度は、目標を 1400 ヘクタールと設定し、各市町の担い手への農地集積計画や産地を担う農家の支援等との連動や、人・農地プランと併せた推進を行うとともに、借受希望者のニーズの把握やマッチング手法を確立していくこととしています。

※推進状況や 28 年度の実施方針など公表データはこちらから
→<http://hsnz.jp/>

借受希望者の募集を開始します

28 年度第 1 回募集は 6 月 1 日～7 月 1 日まで

借受希望者は、約 400 経営体です。1500 を超える県内の担い手数のうち 1/3 にも達していません。

借受希望者の公募は、今年度、6 月と 9 月の 2 回実施予定です。

規模拡大や農地の集約化を希望される方からの応募を、お待ちしております。

※借受申込についてはこちらから
→<http://hsnz.jp/kikou/koubo.php>

農地の貸付申込みは 随時受付中

経営の縮小や廃止を検討中の方の
申込みをお待ちしております

お申込みは市役所・町役場の農業担当課へ

※農地の貸付け申込についてはこちらから
→<http://hsnz.jp/kikou/dashite.php>